

# 一般会計の歳入と歳出の特徴

## ★ 歳 入 ★

### ※市税は750万円の減

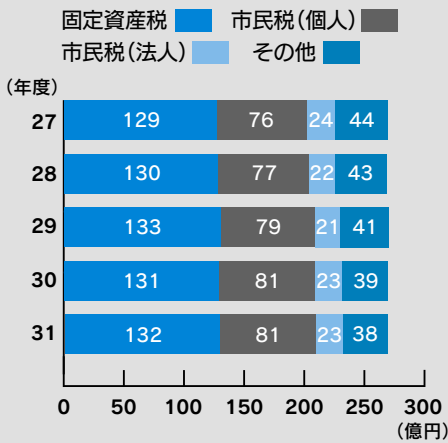
歳入の根幹である市税は、前年度予算額27億4千377万円に対し、今年度予算額が27億3千607万円となり、750万円の減額となりました。これは、前年度より市民税が約4千875万円の減額、固定資産税が1億4千480万円の増額、市たばこ税が1億5千860万円の減額となることなどを見込んでいます。

市税の収納率については滞納整理など積極的に取り組み、平成29年度は96.4%と前年度を上回っており、今後も収納体制の強化に努めさらなる収納率の向上を目指します。

### ※市債は12億6千80万円の増

主に建設事業を行うために借り入れる市債は、世代間負担の公平性の確保とともに大型

## 市税収入の推移データ (平成30・31年度は予算額)



平成31年度の内訳は、固定資産税が約48%、市民税(個人)が約29%、市民税(法人)が約8%となっています。

## ネーミングライツによる 広告収入について

平成31年度予算額 16,200千円

施設名	愛称
白鳥アリーナ	白鳥王子アイスアリーナ
緑ヶ丘野球場	とましんスタジアム
市民文化公園	出光カルチャーパーク
沼ノ端スケートセンター	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ
日新温水プール	アプロス日新温水プール
沼ノ端スポーツセンター	アプロス沼ノ端スポーツセンター

## ★ 歳 出 ★

### ※人件費は約4.6%の増

市職員の給与、退職金、議員や委員の報酬などの経費である人件費は、退職者数の増などにより前年度比約4.6%増の約4億3千924万円増額となりました。

### ※扶助費は約1.8%の増

高齢者・児童・生活困窮者などを援助するための経費である扶助費は、保育所費の増などにより、前年度比約1.8%増の約4億2千822万円増額となりました。

### ※公債費は約1.5%の減

施設建設などのために借り入れた市債を返済する経費である公債費は、市債発行額の適正管理を図ってきました。償還金利子の金利低下などの影響で、前年度比約1.5%減の約1億958万円減額となりました。

### ※普通建設事業費は約10.0%の増

学校、道路、公園などの整備を行うための経費である普通建設事業費は、全体として前年度比約10.0%増の約11億1千698万円の増額となりました。これは苦小牧東小学校及び苦小牧東中学校改築事業や緑小牧東小学校及び苦小牧東中学校改築事業や緑小牧東小学校改築事業などの大型事業費が増加したことによるものです。

今後も予算の効率的・効果的な執行に努め、財政の健全性を確保しながら、さまざまな課題に対応できる持続可能な財政運営を目指していきます。